

## 各位

党派を超えて国家的課題を追求する

# 公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体会長代行 岸 信夫  
両団体理事長 半田 晴久  
環境技術委員長 坂本 忠彦  
専務理事兼事務局長 清原 淳平

## 環境技術委員会のお知らせ (第333回)

日時 平成29年2月23日(木) 午後1時半～4時

場所 衆議院第二議員会館 地下1階 第8会議室

千代田区永田町2-1-2

◆国会議事堂前駅(丸の内線・千代田線)①番出口より4分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車3分。当日、午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差し上げます。その時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付脇のロビーにてお待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「第8会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

議題 1、「環境問題について、昨今、思うこと」

挨拶 坂本忠彦環境技術委員長

2、『環境技術関連ニュース NO.157』

解説 中島稔科学技術部会長

3、山下公園前海域におけるろ過性生物による水質浄化について

解説 田邊孝二横浜市環境科学研究所調査研究業務担当係長

報告 去る1月19日は、例年恒例となっている科学技術部会合同懇親会を開催し、委員一同の親睦をはかりました。

去る平成28年12月20日開催の第331回環境技術委員会は、坂本忠彦委員長が議長を務め行われました。

次に、坂本委員長より、「環境問題について、昨今、思うこと」と題して開会挨拶がありました。畜糞尿の野積みによる影響は、地下水ばかりでなく漂流水にも及んでいる。ダムの湖底に溜まると嫌気発酵し、水質汚濁を起こすとともにメタンが発生し、CO<sub>2</sub>の発生源ともなっている。日本は畜糞尿による汚染負荷が特に高いと言われ、ダム反対

運動の一因にもなる。

次に、㈱オーレックの今村健二代表取締役社長・執行秀彦商品企画課長、シームス企画横溝哲郎代表より、「わが国畜産業の科学的構造改革を提案する」と題して以下の趣旨の解説がありました。冒頭に、清原淳平専務理事から3名の紹介と経過説明がありました。15年ほど前に畜産王国と言われる九州で、畜糞尿の再肥料化に取り組んでいた横溝氏を知り、当団体では、その処理方式の実証データの整備を求めてきた。

その結果、昨年草刈機の世界的トップメーカー㈱オーレックの今村健二社長がこの課題に協力・参加され、本日の実証報告となった。

続いて、今村健二社長から挨拶と大筋説明があり、その担当の執行秀彦課長より、詳細な解説があった。その要点は、鹿児島県経済連傘下の平國牧場における技術検証にて、肥育牛500頭のうち、約半数が属する畜舎に、シームス液を自動ミスト散布できるシステムを設置した。散布区では、8ヶ月間おが屑の床換えをせずに良好な環境が保て、牛は床にリラックスして眠る状態が続いた。健康被害を及ぼすアンモニア濃度も減少した。非散布区では、3ヶ月後には環境悪化して牛は立ったまま寝る状態。4ヶ月後に床換えを行った。経営的には床敷料の削減、牛の成長率向上と肉質向上により、240頭の農家で約1900万円の経営改善効果がある。初期投資額は455万円、ランニングコストは年131万円なので、初年度から大きな利益が得られる。

次に、中島稔科学技術部会長より、『環境技術関連ニュース No.156』の解説がありました。今回は、○日本のCO2排出量、震災前の水準に戻る。節電と再生可能エネルギーの拡大による。○海水と下水でCO2を出さない水素の製造実証開始。○人工光合成により常温常圧下で水とCO2からメタンとエチレンを合成する技術。○セシウムを効率よく吸着するスポンジの開発。青色顔料に新素材を結合。○従来比CO2排出量を70%削減できるコンクリート素材。○清掃工場の排気からCO2を回収し、藻類の培養に利用する技術。藻類は食品や化粧品の原料に利用される。などの解説があり、一同大いに勉強になりました。

**★当日会費千円にご協力お願い申し上げます。**

次回、2月23日（木）の環境技術委員会に

出・欠（いずれかに○印）

御芳名 \_\_\_\_\_

貴方様のFAX \_\_\_\_\_

テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。  
新規参加希望者は、予め履歴書をご提出ください。

事務局宛FAX 03-3507-8587

公益財団法人協和協会 03-3581-1192 時代を刷新する会 03-3272-4320

[ホームページ](http://www.kyowakyokai.or.jp) <http://www.kyowakyokai.or.jp> [Eメール](mailto:shigeta@jidaisassin.jp) [shigeta@jidaisassin.jp](mailto:shigeta@jidaisassin.jp)